

ではこれより——神聖教会の秘儀たる「白き洗礼の儀」を執り行います
この儀式に最後まで耐えることができたとき
あなたには正式な祭司としての資格が与えられるでしょう
儀式を受ける覚悟はできていますね、ロゼッタ?

はい! ルチア祭司長様!



……よろしいでは、儀式を始めましょう

それでは——まず、着ているものを全て脱ぎ捨て、そこにひざまずきなさい

えっ……ぜ、全部、ですか……ルチア様……?

どうしたのです? これは神聖なる儀式……恥じる必要などありません
世俗における虚飾を捨て去り、生まれたままの姿となつて
肉体も魂も、あなたの全てを神の前にさらけ出すのです

終わりましたか？ ふふ、恥ずかしがらずとも素敵な裸体ですよ、ロゼッタでは、こちらの準備もできましたので、次に進みましょう

なっ……る、ルチア様!? それって……!?

これは殿方の生殖器で、俗に「チンポ」と呼ばれるモノです
そしてロゼッタ……貴女には、今からこのチンポに奉仕していただきます

チンポに……奉仕……ですか？

そうです。正式な祭司ともなれば、単独で悪魔祓いを行うこともあるでしょう
悪魔は人の心に付け込み、私達を墮落へと誘う恐ろしい存在
あなたが誘惑に打ち勝つ強さを持っているか、テストする必要があります

悪魔祓い………そういえばルチア様も、前に強大な悪魔を封印した………って
わ、わかりました………とにかくやってみます………!!



こ、こうですか……？

ええ、まずはそうやって、優しい手つきで竿全体を撫でまわしなさい

……っ!? 今、びくってなって、なんか固く……

それは、チンポが気持よくなってきた証拠です

メスの肉欲を煽るように屹立し、今すぐにあなたを犯したいと疼いているのです

ど、どうしたんですか……？

ルチア様がそんな卑猥な言葉を……

悪魔は言葉でも誘惑してきます

この程度で動揺してはいけませんよ

さあ、この汚臭をよく嗅ぎなさい

チンポに屈したくなる本能に抗いながら
手と舌を使って丹念に射精に導くのです



いいですよロゼッタ……ほら、もっと激しく、情熱的に竿をしごき上げなさいねっとりと唾液をまぶして、全身でチンポに媚びるように奉仕するのです恥じらいを捨て、獣になったつもりで舌を絡め、肉竿を貪らなければいつまで経っても射精などできませんよ

はあ……んちゅ……むっ……ルチア様あ……何か、頭がぼうつとして……

それが牝としての本能です
あなたが真の聖職者となるには
その肉欲に打ち勝たねばなりません
目の前のチンポに身を捧げつつ
心だけは清らかに保つのです！

は……はい、わかりました

ふふっ、いいですよロゼッタ

ではそろそろ……貴女に白の洗礼を与えましょう！



あはっ！ さあ、イきますよロゼッタ！
祭司長である私が放つ聖なるチンポ汁、全てその身体で受け止めなさい！
んっむうううっ!? 何これ……げほっ……スゴい臭い……っ
クサすぎて鼻の奥が痺れて……頭がクラクラする……ううっ……
で……でも、これで儀式も終わり……

誰が終わりと言いましたか？ 見なさいロゼッタ、この勃起したチンポを
その程度の生温い奉仕では、まだ全然満足できていませんよ？

……っ!? まだこんなに
っ、続けないと……でも
カラダから力が抜けて……
ルチア様……これはいったい

まったく……情けないですね
悪魔の精には催淫作用がありますが
少し浴びただけでこのザマとは

……あく……ま?



ふふっ、バレてしまいましたか
まあ、ここまで来れば正体を隠す必要もありませんが

ル、ルチア様……？ それは……そ、その姿はいつたい……？

ルチア様あ？ まだそんな寝ぼけたことを言ってるんですか？
ルチアなんて女はもうどこにもいやしないんですよ……何せ……

既に私は、悪魔に魂を売り渡してしまったんですからねえ！



なっ……ルチア様じゃない!? その姿は……あ、悪魔!?

ええ、悪魔ですよ。まあ半分はルチアでもありますけどね……クヒヒッ!
以前悪魔祓いを行った際……封印に失敗し、逆に憑依されてしまったんです
最初は抵抗しましたが……でもすぐに、それが間違いだと理解しました

ま、間違い……って

単純です……人は悪魔に勝てない! 私達が信じてきた禁欲の教義など
悪魔が与えてくれる圧倒的快楽の前では、無意味なたわごと過ぎません!

そんな……嘘ですよルチア様
わ、私を試すための演技とか……

あははっ、まだ気付きませんか!?

「白き洗礼の儀」など出鱈目ですよ!

悪魔のチンポを熱心にしゃぶり
墮落を促す精液を全身に浴びたんです
それが罫とも知らずにねえ!



むぐっ……んっむう……んちゅ……ぢゆるるるるるうう！
(くっ、口の中にチンポが……！ それに、手が勝手に動いて……っ!?)

きひっ！ ロマンコが下品な音をたてて、巨大チンポに吸い付いてきますよ！
神を称え、聖句を唱える口で、淫らがましく男根を舐めしゃぶる貴女の姿に
悪魔チンポが興奮して、さらに激しく勃起してきました！

んっ……わ、わらひは……そんな罪深いことは……っ

ふふ、安心なさい……所詮ヒトは罪深い生き物
先に儀式を済ませた者達も、今のあなたと同様
浅ましくチンポをしゃぶっていましたよ！

んぐっ……ぢゆるるるるるううっ
(そんな……先輩たちまでっ!?)
でもこれ……ちゅっ……ぢゆる
生臭くて、気持ち悪いのにつ
舐めるだけで頭がクラクラしてっ)

ギヒヒヒッ！ もはやチンポのことで頭がいっぱいですね！

ではそろそろ——待望の悪魔ザーメン、その口に直接流し込んであげます！



あはっ、出るッ！ 精子出ますッ！ その口で受け止めなさいっ！
んっむうううううっ！ んぐっ……んぐっ……！！

きひひひっ！ 発情しきったカラダに悪魔の精は、最高にキくでしょう！
あはっ、神に捧げた純潔が、白濁によって穢される姿は何度見ても最高ですね！
どうですロゼッタ！ 何も知らない処女の身で、初めて味わう快楽は！
たまらないでしょう！ 人は一度覚えた肉欲の味を決して忘れられません！
貴女のカラダには今、生涯消えないチンポへの服従が刻まれたんですよ！

んっ……げほっ！
そ……そんな……ことっ

ヒヒッ、否定しても無駄ですよ！
何せこれからが本番なんですから！
自分が完全にメス豚だと理解するまで
休むことなく犯しまくって
悪魔チンポに堕とされる喜びを
たっぷりと思い知らせてあげます！





～後半はFanboxにて公開～